

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月 4日 更新

事務事業名		口座振替事務		<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	1	自治の健全	所属部	会計	課長名	坂本浩一郎
	施策	3	持続可能な財政運営	所属課	会計課	担当者名	大山由紀美
	業務分野	14	自主財源の確保	所属班	会計班	(内線)	1005
予算科目		会計一般	款 2 項 1 目 8 事業連番 11107	法令根拠	地方自治法		
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	合志市市税等(住民税・国保税・固定資産税・軽自動車税・介護保険料・後期高齢者医療保険料・保育料・住宅使用料)の口座振替収納事務である。
【業務の流れ】	①各課が受付けた口座振替依頼書を取りまとめる。②口座振替依頼書を収納代理金融機関へ提出する。③金融機関登録済みの口座情報等を口座システムに入力する(仮登録)。④各担当課において内容確認後、口座情報を本登録。⑤毎月、各担当課による口座振替データの抽出後、口座振替請求データを作成し、各金融機関へ伝送する。⑥各金融機関が口座振替を実施後、結果データを受信し収納処理を行う。
【主な予算費目】	需用費(印刷製本費)、役務費、委託料

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

各課で受付けた口座振替依頼書を取りまとめ、各収納代理金融機関に提出し回収を確実にいった。口座システムに口座情報を正確に入力(仮登録)した。振替データの伝送により、口座振替収納事務を確実にいった。
 口座振替依頼書 受付枚数: 2,430枚 入力件数: 4,127件
 Web口座振替受付 379件

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

口座振替データ伝送による口座振替収納事務の通年実施
 WEB口座振替受付サービス事務に関する事務

③予算の主な増減の理由

WEB口座振替受付システム改修に伴う委託料の増

成果指標

- ア 口座振替収納済件数
- イ 口座振替収納額
- ウ

(単位)

件
千円

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	件	171,718	171,331	170,000	0	170,000	170,000	170,000	170,000
イ	千円	2,704,819	2,767,018	2,600,000	0	2,600,000	2,600,000	2,600,000	2,600,000
ウ									
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
一般財源	千円	880	3,835	2,180	2,016	2,020	2,020	2,020	2,020
(A) 事業費計	千円	880	3,835	2,180	2,016	2,020	2,020	2,020	2,020

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

納税(入)義務者の依頼どおりに口座振替の登録及び収納事務ができた。

<成果向上の余地>

従来の口座振替用紙による依頼に加え、Web口座振替受付サービスによる手段が加わったことで、利用者の登録が増え収納件数の増加することで、向上の余地がある。

<事業費削減の余地>

最低限の必要経費を計上しており、削減の余地はない。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)